

第3回日本核医学会分科会 放射性薬品科学研究会

第19回放射性医薬品・画像診断薬研究会

日時：令和元年11月30日（土）9:00～17:35（8:30開場）

場所：岡山大学鹿田キャンパス マスカットキューブ 3階講義室
〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町2-5-1

後援：（公財）岡山工学振興会

一般演題の発表時間は、発表8分＋質疑応答4分の計12分です。

<プログラム>

開会挨拶 9:00～9:05

上田真史（岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科）

Work in Progress 9:05～9:45（10分×4）

座長：竹中文章（岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科）

株式会社アトックス

エムエス機器株式会社

JFEエンジニアリング株式会社

住友重機械工業株式会社

（50音順）

一般演題1 9:45～10:45

座長：豊原潤（東京都健康長寿医療センター研究所）

淵上剛志（長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科）

A-1 組織内照射治療への応用が可能な温度応答性高分子ミセルの合成

牧野顕、森哲也、岡沢秀彦、清野泰

（福井大学高エネルギー医学研究センター）

- A-2 ラクトソームの葉酸修飾率最適化の検討
針生怜¹、鳥井唯花¹、菊地綾乃¹、牧野颯²、山本由美¹、齋藤陽平¹、山本文彦¹
(1 東北医薬大薬、2 福井大高エネ研)
- A-3 環状ガドリニウム錯体を含有する葉酸受容体標的自己組織型ナノ粒子 MR 造影剤の合成と評価
浦上可奈子¹、香本祥汰¹、萩森政頼²、向高弘³、上田真史¹
(1 岡山大院医歯薬、2 長崎大院医歯薬、3 神戸薬大)
- A-4 炭酸脱水酵素 IX イメージングプローブの開発を目的とした ¹¹¹In 標識イミダゾチアジアゾール誘導体の合成と評価
岡田祐哉¹、飯國慎平¹、渡邊裕之¹、志水陽一^{1,2}、小野正博¹
(1 京大院薬、2 京大病院)
- A-5 PET imaging of VEGFR-2 with a novel ⁶⁴Cu labeled peptide
Kuan Hu, Lin Xie, Masayuki Hanyu, Yiding Zhang, Ming-Rong Zhang
(Department of Advanced Nuclear Medicine Sciences, National Institute of Radiological Sciences, National Institutes for Quantum and Radiological Science and Technology)

休憩 10:45～11:00

Special Lecture 1 11:00～11:45
Chair: Masashi Ueda (Okayama University)

- S-1 The Development of Molecular Imaging Agents Targeting Prostate Cancer.
Xing Yang
(Department of Nuclear Medicine, Peking University First Hospital)

休憩 11:45～13:05
(運営委員会 12:00～12:50)

総会など 13:05～13:30

特別講演 2 13:30～14:15

座長： 小川数馬（金沢大学 新学術創成研究機構）

S-2 アルファ放射体を用いた内用療法への取り組み

鷺山幸信

（福島県立医科大学）

一般演題 2 14:15～15:15

座長： 石岡典子（量子科学技術研究開発機構 高崎量子応用研究所）

上原知也（千葉大学大学院 薬学研究院）

B-1 溶存・揮発性アスタチン化学種の同定

西中一朗¹、橋本和幸¹、鈴木博元²

（1 量研・東海量子ビーム応用研究センター、2 千葉大院薬）

B-2 ²¹¹At の生成量及び化学形同時分析技術

瀬川麻里子¹、西中一朗²、前田亮¹、藤暢輔¹

（1 日本原子力研究開発機構、2 量子科学技術研究開発機構）

B-3 樹脂担持試薬による At-211 標識法開発

神田晃充¹、豊嶋厚史²、市村聡一朗¹、吉村崇^{2,3}、篠原厚^{1,2}

（1 阪大院理、2 阪大放射線機構、3 阪大放射線機構 RI セ）

B-4 ラジウム標識薬剤開発を目指したアルカリ土類金属錯体の合成と安定性評価

永田光知郎¹、矢島辰雄²、吉村崇¹

（1 大阪大学放射線科学基盤機構、2 関西大学大学院理工学研究科）

B-5 がん間質を標的とする α 線治療薬 ²⁵⁵Ac-FAPI-04 の研究

白神宜史¹、渡部直史¹、Yuwei Liu¹、兼田加珠子¹、永田光知郎¹、豊嶋厚史¹、下瀬川恵久¹、
篠原厚¹、畑澤順¹、Frederik Giesel²

（1 大阪大学、2 Heidelberg University）

休憩 15:15～15:30

一般演題 3 15:30～16:30

座長： 古本祥三（東北大学 サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター）
向高弘（神戸薬科大学）

- C-1 ^{211}At / ^{125}I 標識ネオペンチル構造の生体内安定性に対する水酸基の寄与
貝塚祐太¹、鈴木博元¹、龍田真帆²、田中浩士²、上原知也¹、荒野泰¹
(1 千葉大院薬、2 東工大物質理工)
- C-2 腎放射活性の低減に刷子縁膜酵素を利用した抗体フラグメント標識薬剤の Cu-64
への応用
喜瀬翔太、上原知也、小林まどか、鈴木博元、荒野泰
(千葉大学大学院 薬学研究院)
- C-3 膝島アミリンの生体イメージングを目的とした PET プローブの開発
川野聖志朗¹、渡邊裕之¹、志水陽一^{1,2}、飯國慎平¹、小野正博¹
(1 京大院薬、2 京大病院)
- C-4 1 残基置換した Exendin-4 の GLP-1 受容体イメージングプローブ母体としての有効
性評価
近藤直哉、大石綾香、左萌子、平田雅彦、天満敬
(大阪薬科大学)
- C-5 Erythropoietin-producing hepatocellular (Eph) A2 受容体を標的とした SPECT イメージ
ングプローブの探索
古川武典¹、木村寛之¹、鳥本英恵¹、屋木祐亮¹、河嶋秀和²、有光健治¹、安井裕之¹
(1 京都薬科大学 代謝分析学分野、2 京都薬科大学 放射性同位元素研究センター)

一般演題 4 16:30～17:18

座長： 飯田靖彦（鈴鹿医療科学大学 薬学部）
小野正博（京都大学大学院 薬学研究科）

- D-1 生体内の脂質アルキルラジカルを検出する放射性ヨウ素標識ニトロキシドプロー
ブの開発
山崎俊栄¹、東里沙¹、佐野紘平¹、宗兼将之¹、松岡悠太²、山田健一²、向高弘¹
(1 神戸薬大、2 九大院薬)

- D-2 ケトン食摂食に伴う脂肪細胞の糖代謝と UCP1 活性の検討
中友理子¹、小川沙季²、三好杏香²、岡松優子³、福地一樹^{1,2}
(1 大阪大学医学系研究科保健学専攻、2 大阪大学医学部保健学科、
3 北海道大学大学院獣医学研究科)
- D-3 Cu-ATSM の腫瘍取り込みに対する投与量の影響
平松倭加彦¹、牧野顕²、森哲也²、清野泰²、竹川弘基¹、小栗良太¹、浦博貴¹、古川高子^{1,2}
(1 名古屋大学大学院・医学系研究科医療技術学専攻、
2 福井大学・高エネルギー医学研究センター)
- D-4 チミジンホスホリラーゼ標的プローブを非アルコール性脂肪肝炎診断に応用する
ための *in vivo* 機能解析
上原里穂¹、東川桂²、堀口紗和子¹、足澤誠¹、柴田悠貴³、大久保直登¹、北浦廣剛⁴、
安井博宣⁵、久下裕司²、武田宏司¹
(1 北海道大学薬学部・薬学研究院、2 北海道大学アイソトープ総合センター、
3 北海道大学大学院医理工学院、4 北海道医療大学薬学部、5 北海道大学大学院獣医学研究院)

次回開催案内

17:20~17:30

古本祥三 (東北大学 サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター)

閉会挨拶

久下裕司 (北海道大学 アイソトープ総合センター)